

牛乳のチカラを「ミルクの国とちぎ」から発信

- ・生乳生産量全国第2位の栃木県では、生産者や関係機関、団体とともに消費拡大キャンペーンや酪農に対する理解促進に取り組んでいます。

○県産牛乳・乳製品の消費拡大に向けて

■県産牛乳・乳製品の消費拡大を全庁を挙げてPR

- ・県産牛乳・乳製品の消費拡大を推進するために、栃木県では庁内外でのPR活動に取り組んでいます。
- ・県職員生協の食堂では、牛乳パックや消費拡大PRのポップ等の飾り付けを行いました。
- ・県庁内エレベーターの掲示板やSNSを通じて「県産牛乳をモ〜一杯！」活動と呼びかけました。



○酪農の理解促進に向けて

■牛乳乳製品利用料理コンクール栃木大会を開催（主催：栃木県牛乳普及協会）

- ・牛乳・乳製品等の家庭料理への利用を図るためアイデアある料理を募集
- ・令和4年度のコンクールには、応募総数 393点の中から書類審査により選ばれた9名が出場



■「ミルクの国とちぎ」小学生絵画コンクール、中学生ポスターコンクールを開催（主催：栃木県牛乳普及協会）

- ・酪農への理解促進を図るために、乳牛、牛乳及び酪農に関わる絵画を募集
- ・応募総数小学生 1,780点、中学生 390点

